

# 大交流会

1,250名の参加をいただいた大交流会は、山領副会長の開会宣言で幕が開きました。

最初は、京都に来ていただいたことを実感してもらうためにも、やはり舞妓さんの踊りの披露から始めました。始まるや否や、驚きの声と共にステ-ジ前にはカメラの集団ができていました。ここまでの反応があるとは想定外でしたので、まずは胸を撫でおろしました。

衛藤会長の開会挨拶、ご来賓による鏡開きの後、連合会の岡本副会長による乾杯で「京都居酒屋物語」の始まりです。会場のテーブル上には、盛りだくさんの料理・飲み物が並んでおり、舞妓さんやコンパニオンさんが、全国から集まっていた仲間たちをお出迎えできたのではないのでしょうか。多くの全国大会では立食ビッフェスタイルですが、今回



全員着席による大交流会の様子

は椅子に座って食事をしてもらうことにこだわりました。皆さんの笑顔でゆっくりとしてもらえたことを実感しました。

楽しい時間は早いもので、最後に黒木実行委員長の熱望されていた「京都慕情」の合唱が会場中に響き渡り、次回、さいたま大会での再開を約束して感動のもと閉会となりました。  
(金森保則 / 懇親会部会部長)



オープニングは、皆さまお待ちかねの舞妓さんの踊り



最後は「京都慕情～京都大会バージョン」を全員で大合唱

# 企業展示ブース

フォーラムに参加されない方や、休憩、空き時間に見ていただけるように企画しました。

全国的に有名な建材メーカー以外にも、京

都の地元企業や行政も出展していただき、京都ならではのブース展示になったのではと思っております。展示数は44ブースと多くの

出展企業に恵まれました。

今回の大会テーマが「山とまちと木造建築」だったこともあり、木に関わる展示に反響が多かったと感じています。とくに北山丸太の展示は熱がこもっており、この日のためにいろいろな設えをしていただきました。お茶室や手斧なぐりの実演も好評でした。

お土産ブースは、おたべ、宇治茶、京都伝統産業など京都らしいお土産で、完売するブースもあり大好評でした。

大会をきっかけに、参加者の皆様のお役に立てるよう企画してきましたので是非、今後の業務の参考にいただければと思います。

(内田豊彦 / 屋村部会会部長)



企業出展ブースの賑わい



京北の原田隆晴氏による手斧なぐり実演